

# 私たちのまちを守る「119」

地域を守り、いざというときに災害現場にいち早く駆け付けける消防団。身近で頼もしい存在である消防団は、私たちの安全を守るため昼夜を問わず活動しています。

## 消防団とは

火災が起きたとき、消防車でさっそうと駆け付けける消防職員と消防団員。皆さんはその違いを知っていますか。

消防職員は、消防署に勤務する

専門職員です。一方、消防団員は

主に地域に住む人たちで、日頃はそれぞれの職業を持って働いています。

そして火災などが発生した際に自宅や職場から災害現場へ駆け付け、消火・救助活動などを行います。

地域における防災のリーダーとして「自分たちのまちは自分たちで守る」という使命感の下、重要な役割を担っています。この地域住民で構成されている地域防災の要が消防団です。

## 消防団の構成

11月1日現在、成田市消防団は12分団95力部で構成され、1、433人の団員が活動しています。消防団には、消防ポンプ自動車20台、小型動力ポンプ付き積載車74台の車両が配備されています。

## 消防団員インタビュー

### 自分が成長できる場所

成田市消防団第2分団第8部部长  
大野 慎也さん(飯田町)



消防の仕事への憧れから消防団に入団しました。活動していると、自分たちのまちは自分たちで守らなければという使命感が湧いてくるので、責任感が強くなりました。消火活動などでは大変なこともあります。地域の人から「ありがとう」「ご苦労さま」と言われたときは活動していて良かったと感じます。消防団は人間的にも大きく成長できる場だと思いますので、皆さんの入団を待っています。

## あなたの力が必要です

成田市消防団では、地域を守る消防団員を募集しています。市内在住・在勤・在学の18歳以上で、熱意のある健康な人なら誰でも入団できます。団員には活動服が貸与されるほか、年間報酬や出勤した際の手当などが支給されます。活動に興味を持った人は、消防総務課(☎20-1590)へ問い合わせてください。

### 女性消防団員も随時募集中

平成29年4月1日に消防団女性部が新たに発足し、地域防災力のさらなる向上を目標に掲げ活動を開始しました。女性部は、住民に対する応急手当ての指導や火災予防啓発活動を行うなど、さまざまな場面で活躍しています。

## 消防団の活動

消防団は、災害が発生した際の現場での消火活動をはじめ、人命救助や避難誘導、二次災害の防止

など、さまざまな場面で活動します。

災害が発生していないときでも火災の発生を未然に防ぐため、火災予防の広報活動や応急手当ての指導、住宅への防火指導などを行い、地域の防災意識の向上を図る活動をしています。

その主なものは、次の通りです。

### 災害時の活動

- 火災の消火活動や支援など
- 火災鎮火後の警戒
- 風水害(台風・集中豪雨・洪水)などへの警戒

### 災害時以外の活動

- 地域住民の防災意識を高めるための啓発活動
- 夜警など年間を通しての警戒活動

- 消火活動や人命救助の訓練
- 出勤に備えた機械・器具の点検・整備

※くわしくは消防総務課(☎20-1590)へ。